

第36回中四国生協・行政合同会議(広島会場)が開催されました。

8月31日(火)、ワークピア広島にて「第36回中四国・行政合同会議」が開催されました。本来なら、広島県会場では昨年開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対応で中止となり、2年ぶりの開催となりました。

また、今年度はコロナ禍のため、実参加と Zoom を活用した WEB 参加によるハイブリッド開催となり、全体で80名の参加となりました。

	実参加	WEB 参加	合計
行政関連参加者	2名	13名	15名
生協関連参加者	13名	52名	65名
合計	15名	65名	80名



WEB 参加の様子



会場の様子

日本生協連常任理事 小泉信司氏の開会挨拶から始まり、議長に選出された広島県生協連 岡村信秀会長理事の進行で進められました。

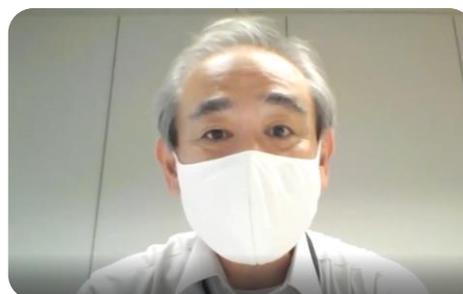


議長に選出された
広島県生協連 岡村会長



日本生協連 小泉常任理事
開会挨拶

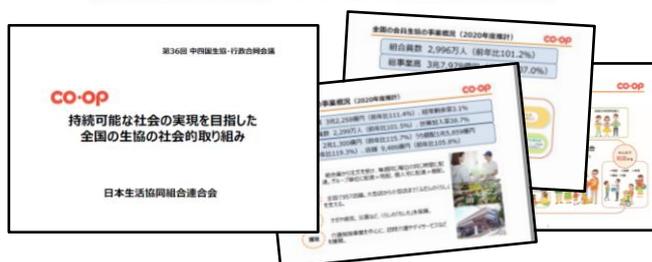
WEB を通じて、東京から厚生労働省 内山徹消費生活協同組合業務室長からの挨拶、日本生協連 渉外広報部 松本圭司部長からの「持続可能な社会の実現をめざした全国生協の社会的取り組み」報告がおこなわれました。



厚生労働省社会・援護局 地域推進課
内山徹消費生活協同組合業務室長挨拶



日本生協連渉外広報部渉外部
松本圭司部長からの報告



開催県を代表し、ビデオメッセージで湯崎英彦広島県知事から歓迎と連帯の挨拶がおこなわれ、商工労働局観光課 BUY ひろしま推進グループ森俊彰主査から広島県の物産について紹介されました。



湯崎広島県知事
ビデオメッセージ



広島県物産の紹介



広島県における地域連携の実践報告として、広島県農業協同組合中央会横山英治専務より「広島県協同組合大学応援プロジェクト」の取り組みが報告され、参加者は“県内協同組合の連携”“コロナ禍での活動”などを学びました。

また、山口県生協連荒瀬泰専務理事から移動店舗やお買い物サポートカーなど地域を支える活動について報告されました。



「広島県における協同組合連携実践報告」
広島県農業協同組合中央会 横山専務理事



山口県生協連からの報告
山口県生協連 荒瀬専務

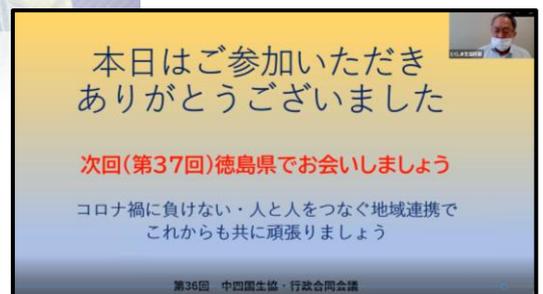
次回開催は徳島県になります。徳島県生協連大久保秀幸会長から、徳島において「前進した連携」を実現し、リアル開催ができることを願っていると述べられ、日本生協連 美濃理事からの閉会挨拶で終了しました。



徳島県生協連 大久保会長
次回開催県からの挨拶



日本生協連 美濃理事
閉会挨拶



本日はご参加いただき
ありがとうございました

次回(第37回)徳島県でお会いしましょう

コロナ禍に負けない・人と人をつなぐ地域連携で
これからも共に頑張りましょう

第36回 中四国生協・行政合同会議